

# 平成 27 年度 事業報告 (案)

1. 会員加入状況
2. 給付金事業
3. 勤労者の健康維持増進に係る事業
4. 勤労者の老後生活安定事業
5. 勤労者の自己啓発及び余暇活動に係る事業
6. 勤労者の財産形成に係る事業
7. その他サービスセンターの事業

一般財団法人 乙訓勤労者福祉サービスセンター

## 1. 会員加入状況

### (1) 入会状況

年 月 日	事業所	会員数
平成16年 4月 1日	548	1,538
平成17年 4月 1日	602	1,652
平成18年 4月 1日	679	1,790
平成19年 4月 1日	746	1,965
平成20年 4月 1日	860	2,174
平成21年 4月 1日	924	2,326
平成22年 4月 1日	944	2,396
平成23年 4月 1日	1,004	2,439
平成24年 4月 1日	1,081	2,559
平成25年 4月 1日	1,032	2,487
平成26年 4月 1日	1,004	2,453
平成27年 4月 1日	979	2,245
平成28年 4月 1日	928	2,218

### (2) 行政区別会員数

行政区	会員数	占有率	人口	対人口加入率
向日市	408人	18.4%	54,125人	0.8%
長岡京市	1,304人	58.8%	80,533人	1.6%
大山崎町	196人	8.8%	15,162人	1.3%
その他	310人	14.0%		
計	2,218人	100.0%		

※会員数は、4月8日現在

※人口は、3月1日現在

## 2. 給付金事業

### (1) 共済給付事業

※件数( )内は、前年度実績

区 分	給付金額	件数	金額 (千円)
結婚祝金	10,000	17(31)	170,000
出産祝金	10,000	37(40)	370,000
入学祝金 (小学校)	5,000	37(58)	185,000
入学祝金 (中学校)	5,000	46(48)	230,000
成人祝金	10,000	2( 3)	20,000
銀婚祝金	10,000	17(17)	170,000
真珠婚祝金	5,000	17(14)	85,000
珊瑚婚祝金	5,000	18(10)	90,000
ルビー婚祝金	5,000	17(21)	85,000
サファイヤ婚祝金	5,000	13(15)	65,000
金婚祝金	10,000	13(18)	130,000
還暦祝金	5,000	47(35)	235,000
永年勤続祝金 (10年)	5,000	60(80)	300,000
永年勤続祝金 (15年)	5,000	54(47)	270,000
永年勤続祝金 (20年)	10,000	22(45)	220,000
永年勤続祝金 (25年)	5,000	31(41)	155,000
永年勤続祝金 (30年)	10,000	18(20)	180,000
永年勤続祝金 (35年)	5,000	13(22)	65,000
死亡弔慰金 (会員：～64歳)	200,000	3( 3)	600,000
死亡弔慰金 (会員：65歳～)	100,000	4( 6)	400,000
死亡弔慰金 (会員：65歳～) 〔不慮の事故〕	200,000	0( 0)	0
死亡弔慰金 (会員の配偶者)	50,000	8( 4)	400,000
死亡弔慰金 (会員の子)	20,000	3( 0)	60,000
死亡弔慰金 (会員の親)	5,000	39(33)	195,000
傷病見舞金 (14～29日)	5,000	18(17)	90,000
傷病見舞金 (30～59日)	10,000	20(15)	200,000
傷病見舞金 (60～89日)	15,000	6(11)	90,000
傷病見舞金 (90～119日)	20,000	5( 4)	100,000
傷病見舞金 (120日～)	25,000	10(11)	250,000
重度障害見舞金 (1～3級/～64歳)	200,000	0( 0)	0
重度障害見舞金 (1～3級/65歳～)	100,000	0( 0)	0
障害見舞金 (不慮の事故)	～100,000	0( 0)	0
障害見舞金 (交通事故)	～200,000	2( 0)	24,000
災害見舞金 (自然：一部壊)	3,000	0( 1)	0
災害見舞金 (自然：床上浸水)	1,000	1( 0)	1,000
合 計		598 (670)	5,435,000 (6,016,000)

### 3. 勤労者の健康維持増進に係る事業

#### (1) 人間ドック利用補助事業

人間ドック利用補助 (自己負担 8,000 円以上) 年 1 回 4,000 円

区 分	利用者数	助成金
人間ドック利用補助 (23 年 4 月以降)	128(140)	512,000

[注意] 人間ドック利用補助「A」は、23 年度から廃止。

#### (2) 法定定期健康診断、生活習慣病検診費用の補助事業

法定健康診断利用補助 A (事業主負担 5,000 円以上) 年 1 回 1,000 円

法定健康診断利用補助 B (事業主負担 5,000 円未満) 年 1 回 800 円

区 分	利用者数	助成金
利用補助 A	327(261)	327,000
利用補助 B	74(104)	59,200
合 計	401(365)	386,200

#### (3) 健康ハイキング

10 月に計画していたが、下期事業計画の見直しのため、スポーツ事業でのハイキングと類似事業であることを鑑みて取りやめ。

#### (4) 情報提供事業

##### ①ピロティニュース

- ・健康豆知識 (西村望心堂薬品よりの記事) を 12 回シリーズで掲載。
- ・初心者パソコンちよこっと知識を 10 回掲載。(ピロティおとくに独自作成)
- ・地域情報として「おとくにカレンダー」「タウン情報」「ホール情報」「健康ウォーク」をそれぞれ 12 回掲載。
- ・新たな提携施設の案内
- ・その他チケット類の料金改定や会員事業所の広告掲載など不定期にて掲載。
- ・価格改定やチケット類の取り扱い変更などの会員への告知。
- ・既加入会員店や新規加入店などのお得情報の掲載。
- ・ピロティおとくにマスコットの愛称募集

##### ②ホームページ

- ・ピロティおとくにの全体案内を常に掲載。また、広告バナーに「全労済」「労金」「全福センター」「小規模企業共済」「京都府労働者福祉協議会」を掲載。
- ・お得チケットや期間限定のチケット販売の掲載。
- ・取り扱いチケットの価格変更など、内容変更時の都度更新。

##### ③メールマガジン

- ・メールマガジンにて、登録会員にお得情報や、価格改定の案内などの配信。
- ・お得チケットや期間限定や取扱期間の短いチケット販売の配信。

##### ④携帯メール (TSメール)

- ・ピロティおとくに案内及び、各種特典付施設の掲載。
- ・物品販売受付の提起配信及び、やホテル de グルメの応募案内の毎月配信と受付。
- ・お得チケットや期間限定チケット、取扱期間の短いチケット販売の配信と受付。
- ・会員事業所のイベントやお得情報の携帯会員への配信。

#### 4. 勤労者の老後生活安定事業

##### (1) セミナーの開催

乙訓地区労働者福祉協議会との共催で予定していたセミナーについて、乙訓地区労働者福祉協議会の40周年であり、記念行事として「京都水族館と京野菜レストラン」を共催事業として実施。参加予定者数20名に対して132名の応募があり急遽募集枠を40名まで増やしての実施とした。  
平成28年2月6日 40名参加(予定20名)

#### 5. 勤労者の自己啓発及び余暇活動に係る事業

##### (1) 文化教養事業

1) 事業名 アレンジメント教室 平成28年2月7日 27名参加

##### 2) その他事業

平成27年度は、会員へのサービス向上を目的に人気の高い温泉施設を1施設新たに追加しました。具体的には、平成27年12月より美人の湯の斡旋を開始。

・通信教育講座利用補助(NHK学園) 2(3)名

・映画入場券の斡旋(東宝、イオンシネマ久御山、全福センター斡旋等)

835(892)枚

・スーパー銭湯入場券の斡旋

(ひじりのね、仁左衛門の湯、竹の郷、美人の湯、ハーバーランド) 6,726(6,455)枚

・遊園地等入場券(京都水族館、ひらかたパーク、ナガシマリゾート等) 812(633)枚

・観劇入場券(祇園花月、なんば花月、京都府長岡京記念文化会館等) 85(132)枚

・博物館、美術館等入館券(京都文化博物館、京都市美術館等) 118(30)枚

・各種チケット(チケットぴあ) 217(311)枚

・その他チケット(高槻市立芥川緑地プール) 36(25)枚

##### (2) スポーツ事業

1) 事業名 ハイキング「京都一周トレイル(北山東部コース2)」

平成27年10月11日 中止(3名申込)

ロングランボウリング 平成27年11月1日~30日 8名参加

全福センター近畿ブロックのスコアランキングにもエントリー

##### 2) その他事業

・向日市民プール入場券 2,721(2,924)枚

・ゆめパレアむこう入場券 164(226)枚

・フィットネスクラブ「コスパ」入場券 179(320)枚

・スポーツクラブNAS入場券 0(7)枚

※取扱価格の高騰と利用者激減のため、平成27年9月末で契約解除

##### (3) レク・旅行事業

1) 事業名 主催「2015夏!ピロティおとくにビアパーティー」

平成27年7月10日 47名参加

主催「グループバス貸切 かにバイキングツアー」

平成27年11月28日 35名参加

共催「小浜にてカニとフグを一緒に食べよう！〔お箸作り体験付〕」

平成28年2月14日 中止（申込なし）

共催 京都労働者福祉協議会後援事業 「2015京都府内社会貢献活動」

スチールの森京都市育樹活動&木工教室等体験

平成27年11月7日 1名参加

## 2) その他事業

平成27年度は、会員へのサービス向上を目的に会員要望に応える対応とメニューの追加を図りました。具体的には、平成27年3月で廃止となったユニバーサル・スタジオ・ジャパン入園券の取り扱いについて会員より取り扱い要望が多数あったため、急遽その他の事業の状況も鑑みて100枚限定での特別入場券の斡旋を8月に実施。また、平成28年2月より「湯快リゾート宿泊券」の斡旋を開始。

人気のホテルdeぐるめにおける提携施設を1施設増すものの、提携施設の閉店による1施設減となる。

・ジェフグルメカード（全国共通食事券）	10,268(10,570)枚
・ホテルdeぐるめ申込者数	1,165(1,103)名
・東京ディズニーリゾート	154(263)枚
・ユニバーサル・スタジオ・ジャパン	100枚
・びわ湖花火大会有料観覧席チケット	20(30)枚
・ビアガーデンクーポン券	74(146)枚
・プリペイドカード(都カード)	239(211)枚
・長岡京駅西駐車場券	1,320(1,874)枚
・新幹線チケット(回数券)	402(290)枚
※新幹線チケットの取り扱いについて、より会員が使い易くするため、注文から発注、受渡の期間短縮を図る。また、全体的な支出状況を鑑みての増販対応を図る。	
・湯快リゾート(宿泊券)	23枚

## (4) 旅行補助事業

旅行補助 A (公的宿泊施設の宿泊を伴う) 年1回 4,000円

旅行補助 B (公的宿泊施設の宿泊を伴う) 年1回 2,000円

(ただし、AまたはBのどちらかを1人年1回に限る)

区分	利用者数	助成金
旅行補助 A (自己負担8,000円以上)	712(735)	2,848,000
旅行補助 B (自己負担8,000円未満)	3(7)	6,000
合計	715(742)	2,854,000

## 6. 勤労者の財産形成に係る事業

### (1) 協調融資、勤労者住宅資金融資に対する保証料の一部補助

行政と近畿労働金庫がタイアップしている協調融資制度（生活資金、教育資金、育児休業資金、在宅介護支援対策資金）・勤労者住宅資金融資の保証料一部補助について、ピロティニュースの4月号で記事を掲載、7月号と8月号に折り込みチラシを実施しましたが利用はなし。

## 7. その他の事業

### (1) 広報宣伝活動事業

- ・ピロティニュースを毎月発行。
- ・経費削減として、継続した紙面の内製化による原稿作成料などの経費削減実施。
- ・インターネットのホームページや携帯電話を利用したピロティおとくに情報サイトでピロティニュースに掲載が間に合わない情報を随時掲載と配信。
- ・「携帯サイトへの新規登録募集」の記事を5月号のピロティニュースへ掲載。
- ・連合乙訓地域協議会の2市1町への自治体要請における要請内容の作成と依頼を実施。
- ・乙訓地区労働者福祉協議会の自治体要請における要望書の提供。
- ・会員サービス向上を目的として営業時間延長を引き続き会員への周知を図るために4月号、8月号、2月号のピロティニュースに記事を掲載、4月、7月、10月、12月に発行したチケット類の斡旋価格表へも記事を掲載。

### (2) 加入促進活動事業

- ・2市1町の各種未加入事業所を対象とした飛び込み営業による会員拡大活動実施。  
長岡京市43事業所、向日市3事業所、大山崎町10事業所へ訪問。  
※1事業所の入会と1事業所における継続営業活動中
- ・千春会関連の新施設開設（平成27年4月）に伴い、千春会窓口総務担当部長からの紹介による加入活動。現在継続営業活動中。
- ・2市1町の広報誌（27年7月号、28年2月号）に会員募集記事を掲載。
- ・2市1町の行政関連の施設にパンフレットを設置（平成27年8月）。
- ・2市1町商工会会員広報誌へ紹介ビラの折り込みを実施。  
（向日市と長岡京市…27年6月、28年2月／大山崎町…27年6月、28年3月）
- ・長岡京市職員厚生会のカフェテリアプラン会員に対する継続加入依頼に加え、新規での加入促進を実施し26名加入。
- ・既会員の紹介による勧誘活動を実施。（紹介者が入会した場合に薄謝進呈）
- ・4月11日～5月9日（5月入会）の「新規入会キャンペーン」および、1月11日～2月10日（2月入会）での「既加入事業所追加入会キャンペーン」を実施し、合計で『20名』の入会。
- ・乙訓地域メーデー〔4月〕と2市1町のイベント（天王山ゆひまつり〔11月1日〕、向日市まつり〔11月4日〕）でのPR活動を実施。  
※長岡京ガラシャ〔11月8日〕は雨天のため、バンビオ広場での開催は中止。
- ・退会防止のため、既加入事業所で利用できるクリスマスケーキ、忘・新年会限定特別クーポン券の斡旋販売（74枚）を実施。
- ・いきいき倶楽部乙訓支部だより（27年7月号）に会員募集記事を掲載。

- ・阪急長岡天神駅前にて、ピロティおとくにの紹介ビラを通勤者へ配布。
- ・訪問事業所ごとにピロティおとくにの紹介ビラを個別作成し、会員拡大の営業活動を実施。

### (3) 収益事業

会員事業所のイベントや販売促進を目的としたピロティおとくに会員向けの広告宣伝活動として、ピロティニュースやホームページの広告媒体を活用した広告収益。ピロティおとくにが所有する備品を最大限活用するなどの備品貸出収益。共済関連の窓口事務の取り扱いや様々な物品斡旋における手数料収益など、サービスセンター事業の安定した運営と会員サービスの向上を目的とした収益事業を実施。

- ・ピロティ所有の備品（印刷機・紙折機等）の有償貸出や全労済や小規模企業共済、中退共の加入促進による手数料、「近江米、カニ斡旋、家庭常備薬、お中元・お歳暮商品等」の物品斡旋による販売手数料収益事業。

※収益額 386,871円

（備品貸出：92,472円／事務手数料：94,163円／販売手数料：200,326円）

- ・ピロティニュースへ有償の折り込みチラシや広告掲載とホームページバナー広告収益事業。

※収益額 191,520円

（折り込み広告・広告掲載：155,020円／バナー広告：36,500円）

### (4) その他

- ・平成26年度に引き続き、ピロティおとくにサービス向上のための会員意識調査を実施（6月1日～7月10日）した結果、依頼数400名、回答204名（回答率51%）であった調査集計については、全会員に対し9月のピロティニュースへの折り込みにて報告。
- ・2年連続で実施した意識調査を踏まえ、給付事業の見直し検討を行い、会員に与える影響も考慮し、経過処置を設けた一部給付事業の見直し。
- ・会員への公平なサービス提供を踏まえ、財産形成事業における補助に関してその利用範囲を拡大する見直し。
- ・会員拡大を目的にその加入資格範囲を広げることと、現在の社会環境や乙訓地域の企業の取り巻く環境も踏まえ、会員規程の一部改訂を実施。
- ・ピロティニュースを読んでいただく、興味を持っていただくことを目的にクイズ掲載における景品提供の実施。（定例12回／不定期1回）
- ・ピロティおとくにをより身近に感じていただくことを目的に「ピロティおとくにマスコットの愛称募集」を28年2月号のピロティニュースで実施し愛称を決定。
- ・円滑な事業推進と職員間の情報共有や課題解決のため、職員ミーティングの月1回開催を基本に平成27年度は14回実施。
- ・ピロティおとくにでの販売済チケットの未使用による未精算預り金について、平成28年度以降も未精算預り金が発生することも想定されることからその取り扱いの検討を実施し、各種チケット販売に起因することから、預り金として処理しチケットなどの補助支出の際に補助金と預り金をもって支出を行い、チケット斡旋補助事業の安定化を図ることとする。